



エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：平成18年11月22日（第12号） 編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会
事務局 TEL（88）6635 FAX（88）3231

☆第4回 自然環境体験ハイキングを開催しました☆



熊蔵神社にて記念撮影

エコパートナーシップうじたわら自然・生活環境部会（阪本伊三雄部会長）が、平成18年11月12日（日）に「第3回 自然環境体験ハイキング」を開催しました。

前日から降り続いた雨も明け方には上がり、今年一番の冷え込みではあったものの、予定通りハイキングを開催することができました。

参加者19名は午前10時にJA京都やましろ宇治田原支店を出発し、大道寺方面から御林山にある熊蔵神社を目指しました。

熊蔵神社までの道中では、阪本部会長から平岡窯、岩本城趾、大道寺、信西塚、大導神社などの説明を受けながら歩きました。

林道に入ってからアップダウンもきつくなりましたが、紅葉とまではいかなくとも、樹々の色づきや素晴らしい眺望に心を癒されながら御林山を登っていきました。

熊蔵神社では、神社関係者の方々からの温かい番茶や焚き火の歓待を受け、冷え切っていた体も暖まり、そのお心遣いに我々の心も暖まる思いでした。焚き火を囲んでの昼食も熊蔵神社の歴史に触れる貴重な時間となりました。

熊蔵神社を後にした一行は、ふれあいの森を散策し、袋谷親水公園から糠塚地区を経てJA京都やましろ宇治田原支店に無事帰着しました。

今回は自然景観の素晴らしさに感動し、人々の暖かい心に触れ合うことのできたハイキングとなりました。次回は来年になりますが、是非とも皆さん参加してください。

☆ストップ！地球温暖化☆

今私達の周りで、確実に地球の温暖化が進行しています。このまま温暖化が進めば大変な事態が予測されています。温暖化は私達人類の生存を脅かす大きな問題になりつつあります。そこで各国では温暖化を引き起こす温室効果ガスの排出や吸収に関し、目標を定めました。これが京都議定書と呼ばれる拘束力のある目標で、日本でも排出量を2008～2012年にかけて、1990年度のレベルから6割削減することが義務付けられました。

この数値を実現するため、国の方でも温暖化に関する法律を作り、様々な取り組みを行っています。各都道府県に温暖化防止の事を一緒に考えてくれる「地球温暖化防止活動センター」を作ったのもその一つです。エコパートナーシップうじたわらでも当センターにお手伝い願ひ、温暖化に関する勉強会を実施しています。また、今年度も省エネに関する楽しい勉強会を予定しています（詳細が決まり次第、エコパートナーシップ通信でお知らせします）。

なお、荒木の学社連携事業でも、当センターの協力を得て小学生を対象に温暖化の勉強会が開催される予定です。情報としてお知らせします。

荒木学社連携事業詳細

日 時：平成18年12月3日（日）
場 所：中央公民館
内 容：いま地球は だいじょうぶ？とのキャッチフレーズで温暖化の勉強を行う
1～3年 エコパズル 4～6年 太陽光で鳴るメロディハウス作り

☆環境美化活動を実施しました☆

循環型社会・地球温暖化防止部会では、10月22日（日）に「環境を守る会」「竹ぼうき会」との共催で環境美化活動を実施しました。

午前9時にJA京都やましろ宇治田原支店に集合した各会総勢25名の有志は、ふれあい橋から町役場までのやすらぎの道及び田原川と南地区の相度々川、維中橋あずま屋周辺の草刈りとに分かれ美化活動を行いました。

約1時間半の作業の間に、80kgのごみと自転車3台、多量の畔（あぜ）シートを回収しました。80kgのごみ量という大した量ではないと思われる方もおられると思いますが、回収したごみが空き缶やペットボトルといった軽い物が多数を占めていたことを考えると、かなりのごみが回収されたこととなります。

また、南地区の相度々川では不法に投棄された多量の畔シートを発見し、回収しました。畔シートは産業廃棄物となり、適正に処理する必要がありますので絶対に不法に投棄したりしないようにお願いします。

※畔（あぜ）シート

プラスチック製のシート。畔の内側に張りつけ、田に張った水がこぼれたり、流れたりするのを防ぐ。



田原川での回収作業



回収されたごみ

※JA京都やましろ宇治田原支店では、年1回畔シートを回収しています。回収後は産業廃棄物として適正に埋立処理されていますので、回収にご協力ください。

☆エコパートナーシップうじたわら入会のご案内☆

◆会員の区分

- ・個人会員＝町民、町内への通勤・通学者、環境に関心のある人
- ・団体会員＝町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員＝本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

◆会費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。

◆入会の方法

- ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

◆部会

- ・広報部会…会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
- ・自然・生活環境部会…河川や動植物の学習会、自然観察ファミリーハイキング開催
- ・循環型社会・地球温暖化防止部会…生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局
(宇治田原町循環型社会推進室内)

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6635 FAX 0774-88-3231

Eメール：junkan@town.ujitawara.kyoto.jp



茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原